

江野澤 よしかつ
えのさわ吉克県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

令和 4年度

一般会計当初予算案を可決!

特集

千葉県の新年度予算の概要

袖ヶ浦市選出で県議会の副議長を務める江野澤吉克(えのさわ・よしかつ)県議は、自民党千葉県議員団の中堅として県政推進のため議会活動に専心しています。

今回の江野澤県議の県政報告では、先に可決された令和4年度千葉県の一般会計当初予算について、その基本的な考え方をはじめ、依然として収束の気配を見せない新型コロナウイルス感染症対策や異常気象に伴う防災減災対策など、県民の命と暮らしを守る主な施策について各種事業の概要と予算額などを報告します。

基本的な考え方

令和4年度の当初予算では、基本的な考え方として、コロナ対策や防災減災対策、交通安全対策などの施策を加速していくための予算を中心に編成されました。

その上で、新たな総合計画に基づき、

- ・県内経済の活性化や農林水産業の振興
- ・道路ネットワークなどの社会資本の整備促進
- ・医療・福祉や子育て・教育施策の充実
- ・環境の保全や共生社会の実現
- ・千葉の魅力向上や文化・スポーツの振興

などの分野について、暮らしの質を向上させていくための個別の各種事業が盛り込まれています。

当初予算の規模

千葉県の令和4年度の一般会計当初予算の規模は、2兆1772億6千5百万円です。令和3年度に比べて10・2%の減少となりましたが、これはコロナ対

主な施策と事業概要

1. 危機管理体制の構築と安全の確保

○新型コロナウイルス感染症への対応
・運転免許手続きの利便性向上(新規事業で4百万円)

従って、感染症対応経費を除いた予算規模では、1兆8421億円余りで当初予算としては過去最大の規模になっています。

2. 千葉経済圏の確立と 社会資本の整備

運転免許手続きの利便性
 に向け、事前予約や自動受付
 ができるよう新システムの整備
 を行うとともに、木更津署に
 おいて高齢者講習終了者等を
 対象に運転免許の即日交付
 を試行運用するための機器設
 置等を行う（いずれも令和5
 年12月から運用開始予定）。

・交通安全施設整備事業
 報啓発を実施。

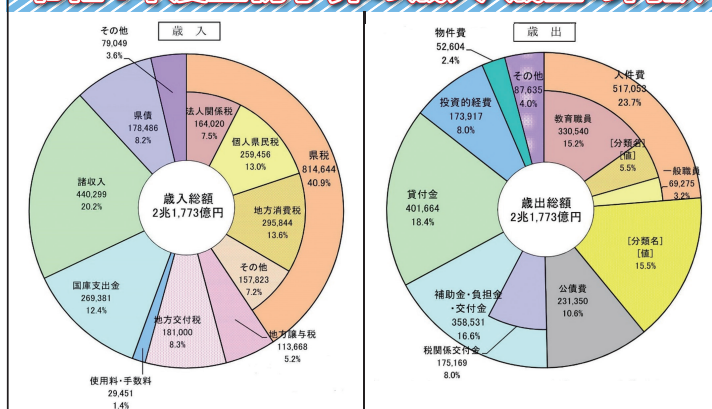
令和3年度に実施した通
 学路の緊急点検を踏まえた
 安全対策等。

・飲酒運転根絶対策事業
 （2千6百万円）
 飲酒運転の根絶に向け
 あらゆる機会を活用した広

2. 千葉経済圏の確立と
 社会資本の整備

（2月補正と合わせ109億6百万円）

令和4年度当初予算の歳入・歳出の内訳



2面へ続く

・中小企業デジタル技術活用支援事業（6千5百万円）

中小企業のデジタル技術の導入に関する相談窓口の設置や専門家の派遣、県内中小企業が連携して行うデジタル技術を活用した実証プロジェクトに対する助成等の支援。

- ・中小企業振興資金（4千億円）
- ・立地企業補助金（6億1千5百万円）

道路ネットワーク整備に754億円

雇用促進を図り経済振興

・千葉県ジョブサポートセンター事業(8千3百万円)

就職・再就職のための各種支援の実施、令和4年度は特に高齢者の就職支援を充実するためコーディネーターを配置。

・ちばワーケーション受入促進事業7千円

ワーケーションの受入環境を整備する地域の取り組みに対する助成、企業と受入希望地域とのマッチング等。

○農林水産業の振興

・新規就農者に対する資金支援(6億9千3百万円)

青年就農者に対する就業資金の交付、機械設備の導入等に対する助成。

・農畜水産業におけるスマート化の推進(2月補正と合わせ1億5千1百万円)

農・畜水産業の生産性向上や省力化を図るためスマート技術を活用した取り組みを支援。

・飼料用米等拡大支援事業(5億3千9百万円)

米価の安定や飼料用米の需要増等に対応するため、新規需要米や麦・大豆等への作付け転換を推進。

・収入保険加入推進事業

(新規、3千1百万円)

自然災害や米価の下落などのリスクを軽減するため、令和4年度から令和6年度の3年間、初年度保険料の一部を助成。

・インシシ等の有害鳥獣による被害防止10億6千2百万円

有害鳥獣の捕獲事業や防護柵の設置に対する助成等。

3. 未来を支える医療・福祉の充実

○医療提供体制の確保

医師修学資金、保健師等修学資金(10億7千1百万円)

県内の医療機関等に勤務する医師や看護師等を確保するため、医学部生や看護師養成所等の学生に対し、



議長席に就き、議事を進行する江野澤県議

修学資金を貸し付け。
・(仮称)千葉県総合救急災害医療センター施設整備事業49億3千2百万円

老朽化、狭隘化が進んでいる救急医療センターと精神科医療センター、精神保健福祉センターの一体整備。

○高齢者福祉・障害者福祉の充実

・子育て施策の充実

・千葉県保育士処遇改善事業21億4千3百万円

民間保育所の保育士の処遇(給与)改善に対する県単独の助成。

・児童相談所の機能強化(1億3千7百万円)

児童福祉司・児童心理司等の増員、児童相談所の新設(印旛東葛)、児童相談所の建替え(柏、銚子)等。

・児童虐待防止対策事業(5億4千万円)

里親委託の推進、子ども電話110番での電話相談、児童安全確認協力員の配置、医療機関の児童虐待専門コーディネーターの配置等。

○教育施策の充実

・私立学校経常費補助(一般補助)(326億6千1百万円)

学校法人が運営する県内

・介護、看護などの現場で働く方々の収入の引き上げ(新規、77億2千万円)

令和4年10月に予定されている介護職員や看護職員などの収入引き上げを前倒して実施するため、2月から9月までの賃金引上げ相当額を補助。

4. 子供の可能性を広げる千葉の確立

私立学校の経常経費に対する助成について、県単独の補助単価を引き上げ。

・私立高等学校等ICT環境整備事業 新規1億6千万円

私立学校におけるICT教育の充実に向け、国補助制度を活用したタブレット端末や電子黒板等の整備について、県独自の乗せを実施。

・小学校専科非常勤講師等配置事業 新規1億3千6百万円

公立小学校80校に県単独で専科教員等を配置。学校におけるいじめ対策・不登校児童生徒支援の推進(12億2千4百万円)

いじめ不登校などの未然防止、早期発見解決に向けたスクールカウンセラーの増員等。

5. 独自の自然文化を生かした魅力ある千葉の創造

○千葉の魅力向上

・千葉の海の魅力発信事業(新規、9千6百万円)

三方を海で囲まれた千葉県の地理的・文化的特性を生かし、千葉県の海の魅力を県内外に発信。

○環境保全

・住宅用設備等脱炭素化促進事業(新規、3億3千8百万円)

エネファームや家庭用蓄電池などの設置に対する助成、電気自動車やV2H放電設備の導入に対する助成。

○文化スポーツの振興

・総合スポーツセンター体育館整備事業 新規2千5百万円

障害者スポーツ交流大会、バラスリート等学校訪問障害者スポーツ大会等、コメディネーター派遣(旅)応援事業。

6. くらしを豊かにするデジタル技術の効果的な活用

・市町村デジタル推進支援事業(新規、3千万円)

市町村が行う情報システムの標準化・共通化などのデジタル化の取り組みについて、民間の専門人材を活用しながら、専門的技術的支援を実施。

・納付手続きのキャッシュレス化推進(新規、4千4百万円)

納付書や収入証紙などによる各種納付手続きについて、デジタル技術を活用して

農林水産業の活性化へ注力

●袖ヶ浦市と県政に関するご要望をお寄せください。

えのさわ吉克 県議事務所
〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9
TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882